

東京生まれの新しいワケネギ

農林水産省品種登録番号 第25596号

「東京小町」

ワケネギは、緑葉部を利用する葉ネギ（青ネギ）の仲間です。株元からわき芽が次々とする性質が強く、1本が15～20本の株になります。「東京小町」は東京都農林総合研究センターが育成した新品種（品種登録番号 第25596号）で、在来品種と比較して夏の暑さに強く、抽だい（ネギ坊主の発生）が遅いため周年栽培が可能です。



〔特徴〕

- ◎ 抽だいが遅いため、春収穫が可能です。
- ◎ 夏の暑さに強く、年間を通じて栽培・出荷ができます。
- ◎ 草丈はコンパクトで、葉折れも少なめです。
- ◎ 緑葉部は肉厚で柔らかく、薬味のほか、炒め物や鍋料理に最適です。

「東京小町」の親苗（植え付け用）は東京都種苗会会員から販売されます

◎ [東京都種苗会会員店または下記宛お問い合わせください](#)

（株）武蔵野種苗園 豊島区南池袋1-26-10
TEL 03(3986)0715 FAX 03(3986)0716

（株）日本農林社 北区滝野川6-6-5
TEL 03(3916)3341 FAX 03(3916)3344

みかど協和（株） 千葉市緑区大野台1-4-11
TEL 043(311)6100 FAX 043(205)5501

親苗1本あたり参考小売価格 275円（販売単位：100本）＊税別・送料別
販売期間：2018年4月1日～5月31日（2019年度分は9月末までにご予約下さい）

「東京小町」の作型例

作型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東京小町	春植え				◎	-----◎	—————■	—————■	—————■	—————■	—————■		
	夏植え								◎	—————	—————	—————	■
	秋冬植え	—————	—————	■	—————	—————	—————			◎	-----◎		

◎：定植期、 ■：収穫期

栽培のポイント

- ◎ 肥料は有機質肥料や緩効性肥料を主体とし、10aあたりの成分量で、窒素-リン酸-カリを20-24-20kg施用します（全量基肥）。
- ◎ マルチ栽培とし、株間15~20cmの2条植えにします。冬は銀黒または黒、春~秋は白黒マルチを用います。
- ◎ 植え付けは、株分けした苗を深さ6~8cmに植えます。深植えにすると分けつしにくくなります。
- ◎ アザミウマ等の防除のため、目合い0.6~0.8mmの防虫ネットでトンネル被覆します。
- ◎ 1本が15~20本に分げつした頃が収穫適期です。



「東京小町」の定植（マルチ使用）



トンネルによる害虫防除